

平成 16 年度中の初刊発行を目指しております、『形の文化研究』の投稿に関する概要をお知らせいたします。投稿希望の方は、『形の文化研究』編集委員会事務局までご連絡ください。投稿規定、執筆要項をお送りします。

※申し込み締切：2004 年 9 月 5 日、原稿締切：2004 年 10 月 31 日

■ 目的・内容

学会誌『形の文化研究』(Cultural Study on Form) は、「形の文化」関連領域の研究者、芸術家、技術保存者などが一堂に会して、文化における「かたち」に関する学際的、広域的、創造的対話を図っていく主旨で、「論文」「研究ノート」「エッセイ」等を掲載・発表するものである。

■ 投稿資格

学会誌『形の文化研究』に投稿できる者は、本学会正会員、学生会員ならびに名誉会員とする。ただし、共著の場合、共著者はこの規定に必ずしも拘束されない。

■ 投稿原稿の種類

学会誌『形の文化研究』に掲載する投稿原稿は次の分類とし、いずれも未発表の原著とする。

- (1) 論文
- (2) 研究ノート（制作ノート・事例報告・資料調査も含む）
- (3) エッセイ（論説も含む）

■ 投稿原稿の頁数

投稿原稿の長さは、刷り上がりを偶数頁とし、原則として 20 頁を上限とする。

（本学会誌は A4 サイズ、一段を約 1200 字として、二段組みとする予定）

■ 投稿原稿の審査

投稿原稿の採否は、編集委員会が所管する審査によって決定する。

投稿原稿の種類については、投稿者の意思確認のうえ、編集委員会において最終的な決定を行う。

編集委員会は、投稿原稿について、訂正を求めることがある。訂正を求められた原稿が指定日を越えても再提出されない場合、編集委員会は投稿の意思なしとみなすことがある。

また、掲載が決定された原稿は、編集委員会の承認を得ずに変更してはならない。

■ 投稿の手続き

投稿する原稿は、本規定および執筆要項に従って記述したワープロ文字による完全版下（camera ready、PDF）原稿とし、3 部（オリジナル 1 部、コピー 2 部）を提出する。camera ready の詳細については執筆要項を参照のこと。また採択後に投稿原稿の電子データを提出する。ワープロ文字による完全版下原稿作成が困難な場合は編集委員会が相談に応じ、有償にて作成に協力する。

投稿に際しては、別に定める「投稿料」を納入し、その証明書（振込み票など。コピーも可）と、必要事項を記入した「投稿票」を投稿原稿に添えて提出する。

■ 著作権

投稿原稿に含まれる資料などの著作権に関する問題は、著者の責任において処理する。

本誌に掲載された論文などの著作権は、「形の文化会」に帰属する。私的利用の範囲を超えて複製・転載等する場合はその旨を編集委員会に連絡する。掲載先には出典を明記する。

■ 原稿の提出先

投稿原稿の提出先は「『形の文化研究』編集委員会事務局」とする。なお、郵送等による原稿の送付に際しては、封筒に「原稿在中」と朱書きし、投稿者の責任において事故や破損等がないよう十分な配慮をする。

『形の文化研究』編集委員会事務局（平成 16 年度）

〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋 2-2-1

共立女子短期大学 メディアアート研究室気付 三井直樹宛

tel / fax : 03-3237-2518 e-mail : mitsui@k1.kyoritsu-wu.ac.jp

■ 投稿料

「投稿料」は投稿原稿一件につき、論文、研究ノートは 5000 円、エッセイは 2000 円とする。投稿時に別に記す金融機関を通じて納入し、その証明書（振込み票など。コピーも可）を投稿票、投稿原稿に添えて提出する。なお、投稿料は投稿原稿の掲載の有無にかかわらず、返還されない。

■ 掲載料

投稿原稿が『形の文化研究』に掲載決定された場合、著者は「掲載料」を本学会に納入しなければならない。白黒印刷を原則として、「掲載料」は論文掲載 1 頁につき 1000 円、研究ノートは 800 円とする。論文・研究ノートについては掲載誌 3 部と抜刷 20 部費用を含む。エッセイについては掲載 1 頁につき 800 円とし、掲載誌 2 部を含む。色刷りを必要とする原稿の掲載および別刷については別に額を定めるので、編集委員会へ問い合わせる。

■ 別刷費

論文・研究ノートは、50部：4000円、100部：6000円

（エッセイは、見積もり中です。）

■ 学会誌頒布

学会会員、非会員に関わらず、『形の文化研究』を一冊 500 円（送料別途）で購入することができる。問い合わせ、申し込みは『形の文化研究』編集委員会事務局にて受け付ける。